

令和 3 年 第 4 回定例会一般質問

順序	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1	赤 井 睦 美	1. 子どもに投資を！	<p>文教厚生常任委員会でも子育て支援について提言してきましたが、八雲町は、子育て支援が充実していると思います。と同時に、国の政策も保育料の無償化など、ずっと以前の高齢者支援から、子育て支援に変わってきています。</p> <p>それらは急激に進む人口減少、少子化対策のためですが、実際、給食費や保育料、医療費等が無料になって出生数増につながっているのでしょうか？もちろん、まだまだ結論を出すには早すぎますが、時代とともに、必要な支援の内容も変わってきていると思います。</p> <p>委員会として自分たちが提言してきたことなので、今後十分検討していきますが、今回の国のバラマキのような支援方法では、少子化対策にはつながらないと思います。保護者に金銭的な支援をするよりも、子ども達の教育環境を整えるなど、直接子ども達への投資が必要になると思いますが、町長は今後の支援のあり方をどのようにお考えでしょうか？</p>	町 長
		2. より良い国保病院をめざして	<p>第5回臨時会において、町長の所信表明をお聞きしました。そこには八雲の将来を考え、今後、町民税や交付税、ふるさと応援寄附金が減っても、ある程度の収入が入ってくるようにという強い思いが込められていましたが、全面的に賛成とは言えません。</p> <p>特に、文教厚生常任委員会において、基本構想、基本計画が示され、予算委員会で実施設計のための予算が可決しているにもかかわらず、動きがストップしたままで、なぜストップしているかの説明もなかったことに、疑問を持っています。</p> <p>先日の全員協議会に続き、今後、委員会でも説明されると思いますが、より充実した話し合いをするためにも、改めてお伺いします。</p> <p>委員会に示された基本構想、基本計画の内容が、そのまま実施設計に盛り込まれるのでしょうか？それとも、今後さらに多くの皆様のご意見をお聞きし、変わる可能性はあるのでしょうか？</p>	町 長

順序	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
2	佐 藤 智 子	1. 通学路の安全をはかれ	<p>落部の道道八雲厚沢部線（67号線）は通学路となっている。新幹線トンネル工事発生土を積んだダンプが何台も行きかい、落部郵便局周辺の国道5号線と共にダンプから粉じんがまきちらされている。子ども達の健康に影響が出るのではないかと。機構への要請等、対策が必要なのではないかと。</p> <p>また、冬道の除雪について、通学路である道道67号線の歩道の除雪が昼からになってしまうと、子ども達が車道ギリギリに歩くことも考えられ、大型車との接触の危険が増える。道道は町が直接除雪するわけではないので、なんとか早朝に歩道を除雪してもらえるように道路事務所に粘り強く要請していく必要があるのではないかと。</p>	町 長 教 育 長
		2. 環境基準超えの対策土の情報公開を	<p>9月の定例会において、盤石工区からヒ素130倍の土が出ていたことがわかった。昨年の11月には機構から町長へ報告があったのに、一年近く議会に対して報告しなかったのは何故か。</p> <p>盤石工区以外にも環境基準超えの対策土が置かれている工区は何か所あるか。事業主体である鉄道・運輸機構から八雲町へ情報を受けているのであれば、工区名と含まれる重金属の種類、含有量をそれぞれ明らかにしてほしい。そして、それらの土を機構は今後どのように処分するのか。</p> <p>また、今年6月、山崎川に未処理濁水が流れ出した事例があった。こうしたことを発見した場合、町民はどこに相談すればよいのか。そして、このような未処理濁水の成分を調べる必要があるのではないかと。</p>	町 長
		3. サケ・サクラマスの漁獲を向上させるために	<p>『渡島の秋サケ不漁』と11月27日付北海道新聞に大きな記事が出た。それとは対象的に、ひやま漁協瀬棚支所では好調だという報道がある。</p> <p>9月3日の漁解禁から、去年同期比3.7倍の水揚げがあり、金額も4.5倍で1億円を超えている。同漁協に所属する熊石でも好調と聞いている。</p> <p>この要因は、海水温の変化や潮の関係など様々考えられるが、両地域の違いをどう捉えるか。最大の違いは、せたな町では二つの河川の治山ダムなどのスリット化が実現していることではないか。産卵しやすい環境が整えられたからと考えられる。</p> <p>せたな町に調査に入り、北海道をはじめ、関係機関に要請をして、遅れている砂蘭部川の砂防ダムのスリット化を促進するよう努力すべきではないかと。</p>	町 長

順序	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
3	関口正博	1. 安心して住み続けることのできる熊石地域のこれからの医療・介護政策について	<p>高齢者が自宅等の住み慣れた地域で、安心して療養し、安心して生活を続けていくためには、地域医療、介護サービスの連携は不可欠であり、そのような仕組みづくりや体制づくりの重要性は増すばかりであることから、次の2点について質問する。</p> <p>① 全国的に、介護人材、医療人材の不足は深刻な問題であるが、その点における熊石地区の現状と、現在見えている課題は。</p> <p>② 熊石国保病院改築にあわせ、熊石地区の実情に応じた、地域包括ケアシステムの更なる充実を目指す医療と介護の連携拠点の設置ができないか。</p>	町長

順序	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
4	三 澤 公 雄	<p>1. 改選後の初議会において読み上げられた「所信表明」について</p> <p>2. 「LINEの活用」の今後の展開について</p> <p>3. 投票率向上と立会人の担い手の解消のために</p>	<p>以下の4点について伺う。</p> <p>① 国保病院について、将来的な人口減少を見据えて計画されたのが「45床」の基本計画であり、基本設計だったはずだが、ここに来て何故、一足飛びの「診療所への規模縮小」になったのだろうか。</p> <p>② 平田内川小水力発電事業について、ノウハウが無いので特別目的会社を設立することは理解できるが、地域新電力会社の運営は視野に入っているのだろうか。</p> <p>③ 「北海道新幹線新八雲駅周辺整備計画」への言及があるが“トンネル工事掘削土の扱い”や“井戸水の変化”に対して、町の危機意識が低いと感じられる。町長の 見解を伺う。</p> <p>④ 「二海サーモン養殖事業」について、2か年の実証実験の結果、拡大となったのだろうか、採算性の将来見通しを伺う。</p> <p>“スマホ”を持っていない人との情報格差はどうするのか？ 災害無線の戸別受信機をスマホと考えるならば、持っていない方の希望者にだけでもスマホの配付を考えるべきではないだろうか。</p> <p>① 『移動期日前投票所』の導入を検討すべきだ。 人口減少にともなって“投票所”の削減も考えられるだろうが、『移動できる』投票所を持っていたら、削減された過疎地域を回れば投票機会の確保につながるだろうし、例えば、学校へ移動したならば、18歳以上の投票行動、教員の投票行動を見せる教育効果もあるのではないだろうか。</p> <p>② 立会人の待遇改善を図らなければ、担い手確保が益々困難になるのではないだろうか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>選管委員長</p>

順序	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
5	齋藤 實	1. 持続可能な開発目標 (SDGs) を熊石再生の柱に	<p>我々の世界を変革する、2015年9月の国連SDGsサミットで採択された成果文書に題として書いてあります、人の命と健康、社会の融和、自然との共生などを大切にする持続可能な開発目標は、国が取り組む課題だと思っておりましたが、何回も読んでみると、町の課題でもあり、町民の課題でもあります。</p> <p>SDGs17の目標の11にあります、住み続けられるまちづくりとありますが、熊石地域で考えますと、少子高齢化と人口減少に伴い地域の活力が低下しております熊石の大きな課題は、未来のまちの担い手である若い世代が少ないことです。</p> <p>この課題に正面から向き合えば、熊石の将来は持続可能な地域となり、この課題におおざなりに向き合えば、落ちこぼれになると思います。</p> <p>地域には、持続可能な地域づくりの話し合いを始めている人達もおります。未来の地域づくりを町民と協働で取り組む考えは。</p>	町長
		2. 熊石国保病院の建替促進について	<p>町長は、無投票の当選後に突然、熊石国保病院の診療所化検討の発言がありました。令和2年度に45床での建替の基本設計を終え、令和3年度当初予算に実施設計予算を計上していたにも関わらず、業務の発注をせず、議会や熊石地域住民への何の説明をしないままで、新聞社への発言をしたことは、熊石地域住民を困惑させ、町長への不信感を増高させた行為である。</p> <p>先に熊石町連協が署名活動を行い要望書の提出をしたが、1,556名の住民から計画どおり速やかに進めるよう賛同を得たことは、熊石地域住民の総意であると言って過言ではない。</p> <p>町長として、これまでの計画作成どおり45床での建替を実施すべきだがどうか。</p>	町長

順序	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
6	横田喜世志	1. 国保病院改築の速やかな執行を 2. 小水力発電特別目的会社は町独自で	令和元年度から基本構想、基本計画を作り、令和2年度に基本設計に入り、本年度予算に実施設計となるはずだが未だ行われていない。速やかに執行すべきと考えるが、いかがか。 特別目的会社に出資し株主になることによって、町の意向を反映できるとしているが、町外業者が利益目的で事業展開してくることに、どれほど反映させられるのか。 また、再生可能エネルギー事業の必要性と効果は皆様の知るところです。いかに町民に還元させられるかを目的に、町独自で展開することは出来ないか。	町長 町長